



発掘調査がはじまりました

『南山町遺跡発掘調査通信』では、江南市南山町地内で始まった南山町遺跡の発掘調査の進捗状況や、調査の成果などをお知らせしていきます。

調査は、(公財)愛知県埋蔵文化財センターが中心となって行います。調査面積は1,040㎡で、調査期間は10月下旬まで行う予定です。

近隣の皆さまへは定期的に発掘調査通信を掲示いたしますので、埋蔵文化財(遺跡)についてのご理解を深めていただければ幸いです。



遺跡範囲と発掘調査の位置



東上空からみた南山町遺跡と白木遺跡



南山町遺跡の概要



江南市の花「ふじ」

南山町遺跡は、江南市南山町西・南山町中・南山町東を中心に分布する遺跡です。五条川と青木川の間平地に位置しています。

ごく最近(平成30年度)に見つかった遺跡で、中世から近世の遺物(土器など)が広い範囲に分布し、一部では中世の溝の跡が見つかりました。



「人」字刻書須恵器
(白木遺跡出土)



上層の耕作土・盛土等を取り除いて
人力掘削のスタートです

五条川をはさんだ向かい側の大口町には白木遺跡があります。これまでの調査では奈良時代の土器や建物跡があり、「人」という文字が刻まれた土器も出土しています。(上写真)

南山町遺跡としては初めての発掘調査です。

これからどのような遺構・遺物が発見されるか楽しみです。



公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団
愛知県埋蔵文化財センター

〒498-0017 愛知県弥富市前ヶ須町野方802の24
TEL 0567-67-4163【調査課】

HP <http://www.maibun.com/>
Twitter https://twitter.com/aichi_maibun
Facebook <https://www.facebook.com/maibunaiichi>

調査支援



橋本技術株式会社 愛知営業所

〒448-0047 愛知県刈谷市高津波町3
TEL 0566-28-0880
<http://hashimoto-gijyutu.com/>

